

地域の課題解決に向けた主な連携事業

委託団体	事業名称	課題及び目標	事業概要
柴田町	運動・スポーツ習慣化促進事業	少子高齢化による介護費、医療費の増加の抑制が重要課題となっている。そのため町民に対し、運動・スポーツの定着を促進することで、将来の健康寿命の延伸を目指す	スポーツ庁「地域スポーツ振興費補助金」による柴田町からの受託事業 仙台大学を開放し「健康タウンしばたプロジェクト」を開催。運動普及リーダーの育成、各種運動・スポーツプログラムの提供。また、デスクワーク中心の従業員を対象に、就労中に座る時間を減らすことを軸として、従業員の健康の維持向上プログラムを実施
	生活習慣病予防運動教室	生活習慣を改善することによって生活習慣病を予防し、健康な体づくりを支援する	生活習慣病予防や肥満者へアプローチする運動教室を中心に、町民の生活習慣改善、運動の実践率向上等を目標に「生活習慣病予防運動教室」「生活習慣病予防運動再会教室」「しばた健康まつり」「いきいきお茶っこ会」「スマートボディ」「みんなで歩こうぞ」「運動普及リーダー養成講座」「生活習慣病予防のための健康セミナー」等への講師派遣を行う。また、町民全体に広く運動習慣の定着を図ることを目的に「運動普及リーダー養成講座」を開講
	1次介護予防「元気はつらつお達者day」事業	①区民同士や学生同士、区民と学生の交流の場とすること②身体を動かすことの楽しさを感じていただくこと③健康づくりを学び体験することで、健康の大切さを確認し区民の健康づくりに繋げることを目指す	柴田町町民を対象に集会所及び公民館等の会場を利用し、定期的な1次介護予防事業「元気はつらつお達者day/おまかせコース」として、健康づくり運動教室を実施。また、地域住民の健康づくりイベント「健康まつり」の企画運営を行う。
気仙沼市	ICTを活用した部活動支援事業	部活動の顧問に関しては、スポーツ競技の専門性を備えた教員が少ないため、技術面の指導や部員数減等に対応する効果的な練習メニューの構築が難しい状況である。ICT等を活用し遠隔地から新しい部活動指導の在り方を検討し、部活動指導の質を高め顧問等の業務改善を実現するとともに、生徒の体力・運動能力の向上を図る	・ICT（スマートコーチ）を使用し、気仙沼市内の中学校での4種目の部活動について、専門的な立場から指導支援を行う ・本学のコーチ、学生等による直接指導を行う ・部活動顧問、外部指導者のスキルアップ研修を行う
大河原町	体力・地域スポーツ力向上推進事業	大河原町の児童の遊びや運動する児童の二極化や外遊び等の減少が懸念されることから、児童の体力・運動能力を保持し、さらに向上させることをねらう。また、体力・運動能力と学力との相関や相乗効果についても調査・研究を行い、町内小中学校、管内・県内にその成果を示す。	大河原町内小学校の児童の体力・運動能力向上に効果的な業間休みの「運動」を探り、自主的・恒常的に楽しめながら取り組める「運動」を開発する。また、体力・運動能力と学力との相関や相乗効果についても調査、分析を行い効果的な運動や取組を検証する